

礼文華山道（古道）

日 時	平成28年11月6日（日）
参加者	CL 藤木た・SL 西田・他8名

11月初めだが、各地で雪予報とにかく寒い。7時に伊達道の駅を出発。豊浦を過ぎたころから道端は雪で白く、時折雪が降り景色は冬模様。静狩峠の駐車場に着き登山準備をし、相馬車は駐車場に小山内車は森林公園に回し、8時30分に礼文華山道に足を踏み入れました。



そこは朝からの雪が降ったようで20cm位積り、靴は埋まり吹雪になり、皆待っていた者全部身に被い歩き始めたがとにかく寒いし手が冷たい。11月初めなのに何故！！！！歩き始めは広い道が続き、周りを見ると木々は紅葉し松の緑に笹の上にも雪が積もりとても綺麗です。



Tちゃん「今日は冬の入口に来たみたい“」暫く緩い勾配を右に左に回りながら歩くと、左の壁が柱状節理の横になったような岸壁が見えてきました。青空も見え始め木々の「落ち葉も綺麗！」とTちゃん。雪の白さと雪の上の落ち葉の紅葉と青空が何とも素晴らしい。「冬紅葉だ」とOさん。朝の寒さは何処絵やら。10時過ぎには遠い昔、道路工事に汗を流した若い工夫達が楽しみの場になった「相撲取り場跡」がひっそりと残っていました。眼下には国道37号線も見え結構登ってきました。「ドスコイ！ドスコイ！」一服です。紅葉のトンネルを歩くと、上の木々を眺め「遠目は綺麗でも近くはカサカサよ！」とYちゃん。誰の事かな？みんなで大笑いしながら11時30分に礼文華山道を歩き通しました。車を回した森林公園迄歩き始めると、列車に偶然巡り遭え「小幌でも見たね！」何か得した気分。合流地点では、栗の木があり沢山落ちてたので、勿論何をすることも一生懸命。今日のお土産になりました。民家のご主人「🐶！」。帰りは豊浦の「しおさい」で遅めの昼食と入浴でゆっくりし14時30分伊達道の駅に到着。本日は礼文華山道、依然行った様似山道・濃昼山道と昔の人の足跡を辿る山行もほっこりしていて楽しいですね。

記録 本野